

自薦

## 「ものづくり大賞 NAGANO」応募申込書

記入日 年 月 日

①	企業名 (団体名)					
	連絡担当部署					
②	担当者名					
	担当者肩書					
	メール	@				
③	住所 (本社・研究機関・事業所 など、県内に限ります)	〒 長野県				
	ホームページ	http://				
④	TEL		FAX			
	⑤	企業 情報	資本金	円	従業員数	人
創業			年	設立	年	
業種						
営業種目			( %)		( %)	
			( %)		( %)	
扱い品			<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>			
事業所	事業所数	ヶ所	工場数	ヶ所		
	上記長野県に関する住所					
⑥	(過去3年分) 実績	決算年	売上高(千円)	経常利益(千円)		
		年				
		年				
		年				
⑦	代表者名					

※本申込書に記入しきれない場合は、A4サイズの用紙2枚(片面)まで用紙を追加できます。

※これまでの認証取得や表彰・受賞歴、テレビやラジオ、新聞等媒体での報道歴などありましたら資料を添付してください。

※会社案内・説明パンフレット、新聞記事・プレスリリースなどがございましたら、応募の際に添付してください。

※応募用紙は2枚あります。(最大4枚まで)最終ページは記入例ですので、提出時に削除してください

※電子メールによる応募は受け付けておりませんのでご了承ください。

※会社案内・説明パンフレット、新聞記事・プレスリリースなどがございましたら、応募の際に添付してください。

1. **地域密着/地域連携**長野県に根ざした企業であることをどのように位置づけ実践しているか、地域における具体的な活動などご記入ください。

補足資料 有[資料 No. ] 無

2. **発展性/先進性**既存事業の拡大や次世代産業分野への進出など発展性や先進性のある取り組みをご記入ください。

補足資料 有[資料 No. ] 無

3. **技術力**高度な技術力や革新的・独創的な商品など具体的にご記入ください。**※長野県が認定する「NAGANO ものづくりエクセレンス」と連携します。**

<b>■具体的な技術・製品名</b>
<b>■上記技術・製品の概要等、その他自社の強みである技術・製品等</b>

補足資料 有[資料 No. ] 無

4. **生産方法**高品質・低コスト・短納期など特筆すべき生産方法をご記入ください。

補足資料 有[資料 No. ] 無

5. **市場性**市場性がある商品、技術や市場占有率などについてご記入ください。

補足資料 有[資料 No. ] 無

6. **経営手法**経営手法の特長をご記入ください。

補足資料 有[資料 No. ] 無

7. **雇用促進/職場環境**若者、女性、障害者、高齢者の雇用や働きやすい職場環境づくりへの取り組みをご記入ください。

補足資料 有[資料 No. ] 無

# 記入例

※提出時このページ（3 ページ目）は削除してください

## 1. 地域密着/地域連携 長野県に根ざした企業であることをどのように位置づけ実践しているか、地域における具体的な活動などご記入ください。

- 当社の経営理念は「〇〇〇」であり、地域振興や地域貢献を経営の根幹としている
- 地域経済の活性化に向け、原材料のうち〇%を県内企業に発注している
- 地域振興に貢献するため、〇〇イベントや〇〇大学の学園祭に出展
- 子どもたちの興味を喚起するため、地元小学校の工場見学や中・高校生のインターンシップを実施

補足資料 有[資料 No. ] 無

## 2. 発展性/先進性 既存事業の拡大や次世代産業分野への進出など発展性や先進性のある取り組みをご記入ください。

- 毎年、売上の〇%を設備投資に充て、当社の中核技術である切削・研削・組立加工事業の拡大を目指す
- 当社は、〇〇、〇〇等の環境・エネルギー分野の製品群が〇割を占める
- 平成 15 年に新規事業企画室を立上げ、〇〇〇等の次世代自動車や〇〇〇等の医療機器分野への進出を進める
- 医療機器分野の製品群も売上の〇割に成長した

補足資料 有[資料 No. ] 無

## 3. 技術力 高度な技術力や革新的・独創的な商品など具体的にご記入ください。 ※長野県が認定する「NAGANO ものづくりエクセレンス」と連携します。

■ 具体的な技術・製品名  
〇〇〇製造装置「〇〇〇〇」

■ 上記技術・製品の概要、その他自社の強みである技術・製品等

- 「□□□□(商品の具体名)」…ナノ素材をアルミと複合化することにより、強度 50%向上、重量が 2/3 を実現する新材料を開発。H〇年には特許(No.〇〇〇〇)を取得。また、この材料を次世代電気自動車の冷却部品として新たな取引先の開拓に成功
- 〇〇等の特殊な金属を〇μmレベルで穴あけする技術と、従来の10工程必要であった加工工程を5工程に短縮した新しい生産システムが強み
- 〇〇大学との共同研究により、新型ウィルスを効率よく検知する新センサーを試作し、超微細加工技術を応用した健康・医療機器分野への進出に取り組み始めた

補足資料 有[資料 No. 2] 無

## 4. 生産方法 高品質・低コスト・短納期など特筆すべき生産方法をご記入ください。

- 電気自動車用プレス部品の生産において、加工時に超音波振動を与える生産方式を開発・導入したことにより、切り屑が減少し、〇%の不良品削減ができました。また、加工精度が〇%向上
- 従来は困難であった燃料電池用部品のユニット化工程にセル生産方式を導入して生産革新を行い、製造コストを従来の〇%に削減しました。また、〇週間かかっていた納期を〇日に短縮した
- 新たな環境管理手法である MFCA を導入し、航空機用部品の熱処理工程の省エネ化〇%を実現

補足資料 有[資料 No. 2 会社案内 P4 ご参照] 無

## 5. 市場性 市場性がある商品、技術や市場占有率などについてご記入ください。

- 平成 3 年に開発した超微細な穴を精度よく加工する当社独自の技術(特許取得済み)を、主力である低燃費自動車用部品に活用し、国内シェアは〇%を確保
- 現在導入されている自動車組立用ロボット部品の加工技術を応用し、今後国内市場が〇〇億円と推定される新たな〇〇機器への取引が始まった

補足資料 有[資料 No. 3 〇〇新聞 2012/10/21 掲載記事] 無

## 6. 経営手法 経営手法の特長をご記入ください。

- 最新のICT技術を活用して本社と県内外の工場、営業所をネットワーク化し、生産データ、設備稼働状況、顧客のクレーム情報等を全社で共有化し、迅速な顧客対応を可能とする経営革新を図った
- 中長期経営計画及び年度事業計画を作成するとともに、〇〇によりPDCAを徹底し、戦略的な事業展開を図る
- お客様及び従業員へのアンケート調査や〇〇〇を毎年実施し、評価と改善を行い、組織の活性化に努めている

補足資料 有[資料 No. ] 無

## 7. 雇用促進/職場環境 若者、女性、障害者、高齢者の雇用や働きやすい職場環境づくりへの取り組みをご記入ください。

- 大学生のインターンシップを積極的に受け入れ、平成 25 年度はその学生を採用
- 出産や育児のために退職した従業員の再雇用に積極的に取り組み、平成 25 年度は〇名を再雇用
- 障害者雇用を積極的に推進し、雇用率〇%と法定雇用率を達成
- 高齢者の雇用に取り組み、65 歳以上の従業員が〇%いる
- 〇〇〇など従業員の子育てを支援する職場環境づくりに取り組み、県で実施している「社員の子育て応援宣言！」に登録

補足資料 有[資料 No. 4] 無

※応募用紙は 2 枚あります。(最大 4 枚まで) 最終ページは記入例ですので、提出時に削除してください

※電子メールによる応募は受け付けておりませんのでご了承ください。

※会社案内・説明パンフレット、新聞記事・プレスリリースなどがございましたら、応募の際に添付してください。